

平成27年2月18日

各 位

会社名 日本研紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 宇田 吉孝
(コード番号 5398)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部長 吉村 勉
(TEL 06-6225-3361)

特別損失の計上及び平成26年12月期業績予想(連結・個別)と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成26年12月期にて下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成26年11月13日に公表しました通期連結業績予想並びに平成26年2月18日に公表しました個別業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

<連結>

中国における子会社・昆山正日研磨料有限公司については業績の悪化が継続しているため、固定資産の回収可能価額を算出し、収益性の回復が見込まれないと認められたため減損処理し、減損損失を100百万円計上いたしました。また、同子会社のたな卸資産の一部につき、当該たな卸資産の主力ユーザーにおける研磨方式の変更等に起因する収益性の著しい悪化を踏まえ、たな卸資産評価損を212百万円を計上いたしました。

<個別>

中国における子会社・昆山正日研磨料有限公司については、業績悪化の継続に起因する純資産の著しい減少という状況を踏まえ、今後の業績見通しを検討した結果、同社に対する出資金全額について関係会社出資金評価損101百万円を計上するとともに、同社に対する関係会社長期未収金についても、回収不能見込額として77百万円を関係会社貸倒引当金繰入額として計上いたしました。

2. 業績予想値と実績値との差異について

平成26年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異について

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,180	△180	△320	△290	△28.37
実績値(B)	3,239	△231	△291	△479	△46.93
増減額(B-A)	59	△51	29	△189	
増減率(%)	1.9	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年12月期)	3,066	△162	△210	△157	△15.36

平成26年12月期通期個別業績予想値と実績値との差異について

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,115	165	130	90	8.80
実績値(B)	2,982	13	11	△78	△7.70
増減額(B-A)	△133	△152	△119	—	
増減率(%)	△4.3	△92.1	△91.5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年12月期)	2,941	18	13	44	4.32

差異が生じた理由

<連結>

主として個別業績が当初予想を下回ったこと並びに、上記「1. 特別損失の計上について」に記載の特別損失の計上によるものであります。

<個別>

個別決算においては期初においては想定通りに推移しておりましたが、消費税増税後の受注減少が期の後半においても回復が限定的であったため、売上高が伸び悩み当初予想を下回りました。利益面につきましても、売上高の減少等の原因により営業利益・経常利益が当初想定を大幅に下回ることとなりました。当期純利益につきましても、上記「1. 特別損失の計上について」に記載の特別損失の計上により当初想定を大幅に下回る状況となりました。

以上